

さまざまな特色ある事業で実現！

市民サービスのさらなる向上

令和元年度当初予算の中から特色のある事業を紹介する連載企画「令和元年度予算 重要施策の推進！」。

最終回となる今月号は、これまで3回にわたって紹介した事業に加えて、市民サービスのさらなる向上のために取り組む事業について特集します。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174



注目！

おくやみ窓口構築事業 予算額 1,105万円



大切な人を亡くした遺族にとって、死亡した際の手続きは「何をすればいいのかわからない」「申請書を何枚も書かなければならない」など、精神的な負担に加え、事務的負担もあります。

この負担の軽減を図りながら、遺族に寄り添い、手続きをサポートする「おくやみ窓口」を市民課に設置します。聞き取りなどを通して必要な手続きを特定し、申請書を一括して作成。該当する窓口を案内することで手続き漏れを防ぎます。

※マイナンバーカードがあれば、記録情報を利用して、手続き時間をさらに短縮できます

前回の改修から7年が経過し、検索性やデザイン性が低下した市ホームページ。利用者の視点に立つて、検索しやすく利用しやすいものに全面リニューアルします。画像や動画をふんだんに用いることで、PR力も大幅に強化。全国トップレベルの魅力ある「都城市ホームページ」に生まれ変わります。



ホームページリニューアル事業
予算額 1,240万円

7月から事業がスタート。戸籍届受付窓口で、婚姻・出生を届け出た二人の幸せな門出や、新しい命の誕生をお祝いするとともに、大切な思い出として手元に残せるよう、専用用紙に届書をコピーして贈呈します。



婚姻を届け出た井之元さん夫婦

婚姻届・出生届記念贈呈事業
予算額 44万円

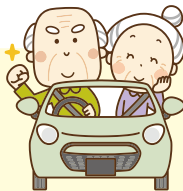


市民目線でより優しく より身近な市役所へ



注目!

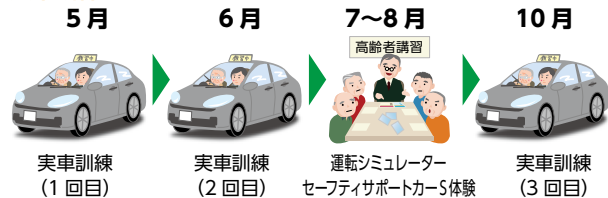
高齢者安全運転サポート事業 予算額 98万円



近年、全国で高齢運転者による重大事故が発生し、その対策が喫緊の課題となっています。このため市では、高齢運転者の交通事故防止を目的として、満65歳以上の希望者に対して、実車訓練などの安全運転サポート事業を、都城警察署や都城地区交通安全協会、警友自動車学校、ナカムラ自動車学校と連携して実施。本市は、「高齢ドライバーによる交通事故発生ゼロ」を目指します!

併せて、市が実施している、市内路線バスを1回100円で乗車できる敬老特別乗車券(バス券)の対象者に、満65歳以上70歳未満の運転免許証の自主返納者を追加し、運転免許証を返納しやすい環境づくりを促進します。

実車訓練のイメージ



マイナンバーカードを利用して、コンビニなどのマルチコピー機で、各種証明書の取得ができる「コンビニ交付サービス」。6時30分から23時まで、印鑑登録証明書や戸籍証明書(全部事項証明、個人事項証明)、所得課税証明書などが、簡単な画面操作で取得



「コンビニ交付サービス事業」
予算額 1、876万円

できます。

本年度は、取得できる証明書の種類を増やすとともに、市立図書館にもマルチコピー機を設置。さらなる利便性の向上を図ります。

● 新たに取得可能になる証明書

所得証明書や市県民税課税証明書、戸籍の附票

● サービスを利用できる場所

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、イオン都城ショッピングセンター、イオン都城駅前、ホームワイドプラス都城店、市立図書館(10月16日) ※詳しくは22ページ

本庁舎トイレ

ユニバーサルデザイン化事業

予算額 6、495万円

市役所本館1階・2階のトイレを全面リニューアル。全ての人がストレスを感じず、快適に利用できる優しいトイレに整備します。



● 整備内容の一部

- ・ウォッシュレット付き洋便器のほか、手すりやオムツ替えシート、ベビーキープなどを完備
- ・女性用トイレに広々としたスペースを設置。ベビーカーを押したままでも利用が可能
- ・多目的トイレに、大人用オムツ替えシートを設置

住宅用火災警報器設置推進事業

予算額 710万円



住宅用火災警報器の設置率100%達成に向けて、1台当たり500円を助成する「安心クーポン券」を配布。警報器の設置を促すことで、市民の生命や財産を守ります。

対象

市に住民登録があり、住宅用火災警報器を設置していない、または設置後10年が経過し更新する世帯

● 安心クーポン券の申請

クーポン券は申請が必要です。各消防署(南消防署、北消防署、鷹尾分署、高崎分署)、危機管理課(市役所本館3階)、各総合支所地域振興課、各地区市民センター、夏尾市民センターで令和2年3月31日(火)までに申請ください

合葬墓整備事業(上長飯霊地公園)

予算額 1、598万円

上長飯霊地公園内に、新たな墓の形態である「合葬墓」を整備。合葬墓は、建物1棟全体を納骨室とし、複数の市民の皆さんから骨壺を預かり保管する形態の墓です。墓参りの際は、建物の外に設置する合同の祭壇でお参りすることができます。

合葬墓は、市が維持管理。利用者は清掃作業をする必要がなく、墓を守る人がいなくなっても、20年間管理し、その後合葬します。

● 構造 鉄筋コンクリート造平屋建

● 面積 40平方メートル

● 受入数 540体

● 供用開始 令和2年5月を予定

● 申込受付は広報紙に掲載予定

さまざまな施設整備で 市民サービスを充実！



スポーツ施設の整備を推進！
健康増進と生涯スポーツの振興

山之口運動公園整備事業

予算額 7億3、427万円

2026年に本県で開催される2巡目国体に向けて、県と本市が共同で、山之口運動公園に陸上競技場などを整備。これにより、屋外競技大会やスポーツ合宿の魅力が高まり、交流人口の拡大や地域活性化への波及効果が期待できます。また、南海トラフ巨大地震発生時の後方支援拠点としての機能も高まります。

●整備期間 令和6年度までを予定

地区体育施設耐震改修整備事業

予算額 2億3、961万円

築40年以上が経過した2つの体育施設を大規模改修します。

【勤労青少年体育センター】

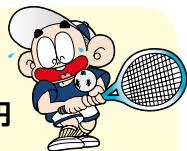
耐震補強・大規模改修…床と内壁の張替え、照明のLED化、多目的トイレの設置、バリアフリー化、駐車場整備など

【上長飯二万城地区体育館】

設計委託、地質調査委託

注目！

都城運動公園整備事業 予算額 4億6,633万円



【野球場大規模改修】

老朽化が進んだ都城運動公園野球場の大規模改修を実施。安全性の確保と利便性の向上を図るとともに、各種大会やスポーツ合宿などを積極的に誘致します。

●改修内容 暗渠排水、土入れ替え、天然・人工芝舗装、ファウルポール改修、マウンド形成、ベース類設置、室内外ブルペン改修など

●その他 スコアボード一体型バックスクリーン設置、トイレ洋式化改修など

【テニスコート整備】

都城運動公園内の体育館、武道館、弓道場の機能を、早水公園に整備した施設に移転。併せて、都城運動公園の競技施設の機能を再編し、陸上競技場、テニスコート、野球場の3つに集約します。

●期間 令和5年度までを予定
●整備内容 テニスコート16面



地域の拠点が新たに！ 地区公民館などの整備

地区公民館建設事業

予算額 9億4、828万円

地域の社会教育や生涯学習の拠点として、建物のバリアフリー化や多目的ホールを備えるなど施設機能の充実を図り、地域の皆さんが利用しやすい施設として整備します。

●事業概要

	沖水地区公民館 および 地区市民センター	志和池地区公民館 および 地区市民センター	庄内地区公民館 および 地区市民センター
事業期間	平成29年度～ 令和元年度	平成29年度～ 令和2年度	平成30年度～ 令和2年度
総事業費	7億2,266万円	5億7,607万円	6億5,606万円
本年度事業費	3億8,042万円	4億3,800万円	1億2,988万円
供用開始予定	2019年9月	2019年10月	2020年11月

都城市南部ふれあい広場整備事業

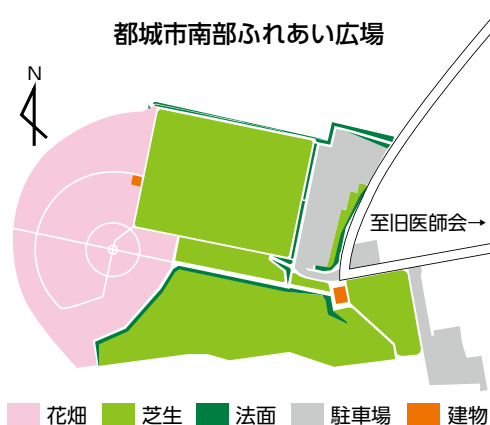
予算額 2、557万円

大岩田最終処分場の埋立地有効活用事業として整備した「都城市南部ふれあい広場」が今秋、利用可能になります。子どもから高齢者まで幅広い世代の皆さんが利用でき、市民の触れ合いや健康増進などへの貢献が期待されています。

●施設概要

パークゴルフ場(18ホール)、遊具健康広場、多目的芝生広場(サッカーグラウンド2面)、花畑、花壇

●面積 約10ヘクタール



山田総合支所複合施設整備事業

予算額 5億666万円

築60年が経過した山田総合支所庁舎の機能を、隣接する山田総合センターに移転します。

総合支所機能と地区公民館機能を兼ね備えた複合施設として再整備することで、山田地区の市民サービスの維持・向上を図ります。

●事業概要

総合センター1階に支所機能を移転し、地区公民館と総合支所を融合した施設として再整備。また、高齢者や障がいのある人の利便性の向上にも配慮し、新たにエレベーターも設置するなど、バリアフリー化にも取り組みます。

電子会議システム導入事業

予算額 335万円

紙資源の大幅な節約に加え、事務の効率化と意思決定の迅速化を図られるタブレット端末を用いた、電子会議システムを構築します。

●事業概要

市役所の各会議にシステムを導入することで、参加者用とと保存用の資料の作成が不要となることから、紙資源の大幅な節約が可能になります。

また、資料の差し替えが生じた場合の手間も大幅に軽減できるほか、通信用機能を用いることで、出張先でも資料の迅速な確認が可能になり、意思決定のスピード化が図られます。

注目！

友好交流都市締結20周年記念事業

予算額 628万円

平成11年11月に中国重慶市江津区および、モンゴル国ウランバートル市と友好交流都市を締結。今年は20年の節目の年となります。

そこで、市ではさらなる両都市との友好親善が広がることを祈念して、両都市の幹部職員を招いて、締結20周年記念事業を実施します。

- 日程 11月24日(日)
- 場所 総合文化ホールほか
- 内容 記念式典、3カ国音楽祭(馬頭琴、二胡、三味線)など



令和元年7月のモンゴルでの青少年交流の様子